

総合政策学部

受験番号 ※

※記入しないでください

課題レポート用紙

フリガナ	志望学部
志願者氏名	総合政策学部

文献「岩城一郎（2025）『日本のインフラ危機』講談社現代新書」をよく読んで、以下の内容に沿ったレポートを作成しなさい。

この本の著者は「インフラが古くなって役に立たなくなる——このことは、私たちが思う以上に深刻な問題です。ただ建物や構造物が壊れていくだけではありません。（中略）だからこそ、インフラは、どのように作るかだけでなく、どう維持していくかが非常に大事なのです」（p.8）と記しています。インフラとは何でしょうか？ 日本のインフラは、今どのような問題に直面しているのでしょうか？ そこに至るまでにどのような歴史があったのでしょうか？ これからはどのような政策によってこの問題に立ち向かうべきなのでしょうか？ このような問いについて考えた上で、あなたの興味関心に基づいて、レポートの表題（タイトル）をひとつの「問い（疑問文）」の形で設定し、理由や論拠をしっかりと整えた上で、最後にその「問い」に対する「答え（結論）」を述べるような形式で、2400～2800字程度の文章を書きなさい。その際、以下の10個のキーワードのうち6個以上を選んで文章に組み込んだものにしなさい（キーワードには下線を施すこと）。また、論拠が著書の中にある場合には、必要に応じて括弧内にそのページ番号を記しなさい（上記の（p.8）のように）。

<キーワード>

歴史、コンクリート、就業者数、国や地方の財政、劣化、予防保全、高齢化、防災、欧米の先進国、メンテナンス

表題（疑問文）： _____ ?

<p>（ここにレポートの本文を記入してください。罫線が示すように、2400～2800字程度を目安に記入してください。）</p>
